



# 第47回 JA岩手県大会

特集2

第47回岩手県大会が11月22日、盛岡市で行われました。「希望ある『純情産地いわて』の未来を切り拓く協同の力で支える食と農」をテーマとして、JAグループの取り組みの基本的な考え方、具体的な取り組み施策などが掲げられました。特集2では、大会の模様と決議された内容について紹介します。

JA岩手県大会は3年ごとに開催され、JAいわてグループが向こう3カ年（令和7年～9年度）にわたり取り組む基本方針を決議します。

第47回の岩手県大会には、県内JAの役員や組合員組織などの代表者約900人が出席。当組合からは、約80人が出席しました。

大会の開催に当たり、主催者を代表し、JA岩手県中央会の伊藤清孝会長は「農業従事者の減少や高齢化による農業基盤の弱体化に加え、国際情勢の変化に伴う生産資材価格の高騰、組合員数減少による組織・事業基盤の縮小など、農業経営・JA経営ともに厳しさを増す一方で、『食料・農業・農村基本法』の改正により新たな農業・農村政策の方向性が示され、農政の大転換期を迎えている。このような状況の中、協同の精神の下、この岩手で将来にわたり希望を持って営農できるように組織をあげて取り組んでいく」とあいさつしました。

大会では、令和3年に開催された第46回JA岩手県大会で提示した「持続可能な食料・

農業基盤の確立」「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」「不断の自己改革の実践を支える経営基盤強化」「協同組合としての人づくり」「食・農・地域・JA」にかかる国民理解の醸成」に向けた取り組み状況や課題が報告され、引き続き取り組みを継続すると共に、中長期的なめざす姿「未来につながる岩手農業『純情産地いわて』の確立」「より豊かできらしやすい地域共生社会の確立」「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合の確立と役割発揮」を踏まえ、JAいわてグループが共通かつ優先的に取り組むべき方針を設定しました。

JAいわてグループは、これからも組合員・地域の皆さまに必要とされるJAであるために、岩手の基幹産業である農業を振興することとはもとより、先人が築き育んできた岩手の風土・伝統・農村環境をしっかりと守り、次世代に受け継いでいく責務があります。「JAいわてグループのめざす姿」として、多様な組合員の声に応え、願いを実現していくため、組合員とどう向き合うのか原点に立ち返って

あらためて問い直し、「協同組合」として、JAの組合員・役員が共に力を合わせ自己改革に果敢に挑戦し、JA経営基盤の確立を通じて、組合員と共に食と農を通じた豊かな地域社会を築きます。

当JAは、令和8年度からの3カ年計画策定には、第47回のJA岩手県大会の取り組み方針などを踏まえ、反映させて取り組み、地域貢献や組合員のために役割を発揮するJAづくりを目指していきます。

### JAいわてグループのめざす姿

#### ① 未来につながる岩手農業 「純情産地いわて」の確立

食料安全保障の確保に向けて、消費者の信頼や実需者のニーズにこたえ、安全で安心な農畜産物を将来にわたり安定的に供給できるよう、岩手農業を支え、農家組合員の所得確保・増大を支える姿

#### ② より豊かでくらしやすい 地域共生社会の確立

総合事業を通じて地域の生活インフラ機能の一翼を担い、様々な活動を通じて、協同の力で豊かでくらしやすい地域共生社会の確立に貢献している姿

#### ③ 食と農を基軸として地域に根ざした 協同組合の確立と役割発揮

次世代や地域共生社会の構成員とともに「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として存立し、地域住民や地域の多様な主体と連携しながら協同組合として役割を発揮する姿

## 〔大会議案の全体像〕

# テーマ：希望ある「純情産地いわて」の未来を切り拓く ～協同の力で支える食と農～

基本的考え方	5つの柱	主な取り組み
(1) 国民への食料の安定的供給と農業・農村の保全・維持の取り組み	食料・農業基盤の確立	将来にわたる農村振興に向けた農業生産基盤の強化
		農家手取り向上に向けた販売力の強化
(2) JA経営基盤の維持と組合員組織強化の取り組み	地域・組織・事業基盤の確立	ゆるぎない食料・農業基盤を支えるJA営農指導体制の強化
		農家組合員の所得向上・経営安定に向けた農政運動の強化
(3) 協同の精神に基づく協同組合の価値・役割向上への取り組み	健全・強固な経営基盤の確立	組織基盤強化の取り組みを通じた組合員との関係強化
		青年組織・女性組織の活性化
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	協同組合運動を担うづくり	JA事業を通じた組合員・地域住民の豊かなくらしの実現
		環境変化に適応した経営管理サイクルの確立
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	農業・JAへの理解と共感の醸成	事業収支の改善
		組合員・利用者から信頼される内部統制の確立
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	農業・JAへの理解と共感の醸成	JAいわてグループの組織のあり方
		経営戦略をふまえた人材戦略
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	農業・JAへの理解と共感の醸成	経営戦略を担い、やり切る人材の育成
		経営者の自己啓発・相互研鑽
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	農業・JAへの理解と共感の醸成	変化に対応しうる人材育成
		農業・地域の持続的発展のための広報戦略の策定・実践
JAいわてグループ丸となって総合事業の強みを発揮した事業活動を展開	農業・JAへの理解と共感の醸成	「国消国産」を中心とした国民・県民向け広報の展開
		JAと組合員とのつながり強化のための組合員・役員向け組織内広報の展開